

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 ワイエイシイ株式会社
 コード番号 6298 URL <http://www.yac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(氏名) 百瀬 武文
 (氏名) 宮本 忠泰
 配当支払開始予定日

TEL 042-546-1161
 平成21年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,396	△54.8	△304	—	△353	—	△391	—
21年3月期第2四半期	7,514	—	530	—	562	—	326	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第2四半期	△42.06	—
21年3月期第2四半期	35.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第2四半期	15,505	10,280	66.3	1,105.69
21年3月期	16,965	10,797	63.6	1,161.30

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,280百万円 21年3月期 10,797百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	9,500	△24.8	250	△2.3	200	△53.5	90	△82.4	9.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	9,674,587株	21年3月期	9,674,587株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	376,872株	21年3月期	376,865株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	9,297,720株	21年3月期第2四半期	9,297,727株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想に関する事項につきましては、本日(平成21年11月13日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 本資料に記載されている業績の予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、今後様々な要因により変動する可能性があります。

なお、連結業績予想に関する定性的情報は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業務予想に関する定性的情報をご参照下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、内外の在庫調整の進展や海外経済の改善を背景とした輸出、生産の増加などから、昨年度末を底に緩やかな回復基調にあります。但し、各種経済指標は、内外経済対策による輸出や耐久消費財等の牽引力は弱まりつつあり、増産が続いているとはいえ設備稼働率は低水準にとどまり、設備投資は大幅な増加は当面望めない状況を示しております。

このような状況下におきまして、当社グループは「高収益企業文化の構築と規模の拡大」の実現をめざし、受注獲得及び収益の増大に鋭意努めてまいりました。しかしながら当第2四半期連結累計期間におきましては、市場低迷に伴う顧客企業の設備投資の減少及び先送り等の厳しい受注環境にあつて、売上高は33億96百万円（前年同期比54.8%減）となりました。また、損益面では、営業損失3億4百万円（前年同期は営業利益5億30百万円）、経常損失3億53百万円（前年同期は経常利益5億62百万円）、四半期純損失は3億91百万円（前年同期は四半期純利益3億26百万円）と、当第2四半期連結累計期間はそれぞれ前年同期を下回ることとなりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

「産業用エレクトロニクス関連事業」

産業用エレクトロニクス関連事業のセグメントでは、大口の液晶製造装置等の売上が少なかったこと、及び顧客企業の企業再編に伴う設備投資の延期、在庫調整による設備投資の抑制等の要因により、売上高は低水準な結果となりました。この結果、同関連事業の売上高27億17百万円（前年同期比59.4%減）、営業損失92百万円（前年同期は営業利益8億16百万円）となりました。

「クリーニング関連その他事業」

クリーニング関連その他事業のセグメントでは、景気が低迷するなかにあつて、サービス部門の再編、消耗品販売の強化等をはかり、売上高の確保に努めました。この結果、売上高は6億78百万円（前年同期17.5%減）、営業利益38百万円（前年同期は営業利益25百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財務状況

当四半期連結会計期間末における総資産は155億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億60百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少（3億12百万円）、受取手形及び売掛金の減少（3億42百万円）、商品及び製品の減少（1億61百万円）、仕掛品の減少（4億16百万円）によるものであります。

負債につきましては52億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億43百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少（8億71百万円）であります。

なお純資産は前連結会計年度末比5億17百万円減の102億80百万円となり、自己資本比率は66.3%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当四半期連結会計期間末における残高は、50億38百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億5百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1億88百万円の獲得（前年同期は34億44百万円の獲得）となりました。その主な要因は、法人税等の還付額収入2億19百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、3億28百万円の使用（前年同期は4百万円の使用）となりました。その主な要因は、事業譲受による支払2億60百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、1億2百万円の使用（前年同期は23億63百万円の使用）となりました。その主な要因は、配当金の支払92百万円等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期通期の連結業績につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成21年8月14日公表いたしました内容を変更しております。

なお、予想に関する事項は本日(平成21年11月13日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はございません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについて正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定に当たり加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定しております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・表示方法の変更

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「法人税等の支払額」に含めて表示しておりました「法人税等の還付額」は重要性が増加したため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記することとしました。なお、前第2四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「法人税等の支払額」に含まれる「法人税等の還付税額」の金額は16,175千円であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,038,554	5,351,056
受取手形及び売掛金	4,305,237	4,647,571
商品及び製品	282,363	443,829
仕掛品	1,606,279	2,023,153
原材料及び貯蔵品	471,215	527,953
繰延税金資産	147,788	176,672
その他	129,213	438,198
貸倒引当金	△918	△922
流動資産合計	11,979,733	13,607,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,660,475	1,650,103
減価償却累計額	△1,178,149	△1,153,329
建物及び構築物(純額)	482,325	496,774
機械装置及び運搬具	62,554	66,454
減価償却累計額	△50,402	△52,633
機械装置及び運搬具(純額)	12,152	13,820
工具、器具及び備品	1,345,278	1,128,270
減価償却累計額	△965,491	△875,945
工具、器具及び備品(純額)	379,786	252,325
土地	2,042,412	2,042,412
リース資産	39,256	39,256
減価償却累計額	△5,608	△2,141
リース資産(純額)	33,648	37,115
有形固定資産合計	2,950,326	2,842,447
無形固定資産		
のれん	96,152	76,895
その他	11,661	11,804
無形固定資産合計	107,813	88,700
投資その他の資産		
投資有価証券	202,431	150,021
繰延税金資産	221,215	229,929
長期滞留債権等	40,688	40,688
その他	53,696	56,768
貸倒引当金	△50,614	△50,614
投資その他の資産合計	467,416	426,791
固定資産合計	3,525,556	3,357,939
資産合計	15,505,290	16,965,452

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,571,619	2,443,243
短期借入金	664,810	611,080
未払法人税等	26,122	38,178
賞与引当金	108,990	87,900
未払費用	195,837	259,135
その他	67,632	74,148
流動負債合計	2,635,012	3,513,685
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	1,069,600	1,128,870
リース債務	27,195	30,835
繰延税金負債	75,060	75,311
退職給付引当金	418,019	419,262
固定負債合計	2,589,875	2,654,279
負債合計	5,224,888	6,167,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756,680	2,756,680
資本剰余金	3,582,276	3,582,276
利益剰余金	4,513,928	4,997,969
自己株式	△376,093	△376,088
株主資本合計	10,476,791	10,960,837
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,446	2,736
為替換算調整勘定	△200,836	△166,088
評価・換算差額等合計	△196,390	△163,351
純資産合計	10,280,401	10,797,486
負債純資産合計	15,505,290	16,965,452

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,514,711	3,396,694
売上原価	5,864,428	2,775,465
売上総利益	1,650,283	621,229
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	342,225	286,734
賞与引当金繰入額	35,008	21,760
福利厚生費	18,993	15,676
賃借料	40,466	44,812
業務委託費	74,323	33,973
研究開発費	152,751	132,014
減価償却費	55,335	86,515
その他	401,147	304,301
販売費及び一般管理費合計	1,120,252	925,790
営業利益又は営業損失(△)	530,030	△304,560
営業外収益		
受取利息	10,611	3,850
受取配当金	1,123	1,246
為替差益	48,349	—
受取賃貸料	5,667	5,643
その他	2,246	13,523
営業外収益合計	67,998	24,263
営業外費用		
支払利息	27,300	20,092
為替差損	—	45,243
ファクタリング料	704	96
持分法による投資損失	4,358	3,305
その他	2,929	4,043
営業外費用合計	35,293	72,780
経常利益又は経常損失(△)	562,736	△353,077
特別利益		
固定資産売却益	6,182	5,010
貸倒引当金戻入額	7,236	4
特別利益合計	13,419	5,014
特別損失		
固定資産除売却損	16	1,290
投資有価証券売却損	—	3
特別損失合計	16	1,294
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	576,139	△349,357
法人税、住民税及び事業税	225,120	4,506
法人税等調整額	24,499	37,199
法人税等合計	249,619	41,706
四半期純利益又は四半期純損失(△)	326,519	△391,063

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,638,656	1,300,047
売上原価	2,845,297	973,821
売上総利益	793,358	326,226
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	170,116	140,184
賞与引当金繰入額	17,457	18,162
福利厚生費	8,276	6,697
賃借料	19,284	23,142
業務委託費	30,460	14,682
研究開発費	78,576	75,286
減価償却費	32,796	62,491
その他	187,923	148,269
販売費及び一般管理費合計	544,892	488,917
営業利益又は営業損失(△)	248,465	△162,690
営業外収益		
受取利息	6,738	832
受取配当金	661	636
為替差益	112,770	7,889
受取賃貸料	2,863	2,748
その他	768	8,012
営業外収益合計	123,804	20,119
営業外費用		
支払利息	11,790	11,205
ファクタリング料	233	68
持分法による投資損失	1,787	1,979
その他	1,700	1,514
営業外費用合計	15,511	14,768
経常利益又は経常損失(△)	356,758	△157,339
特別利益		
固定資産売却益	6,182	5,010
貸倒引当金戻入額	7,236	4
特別利益合計	13,419	5,014
特別損失		
固定資産除売却損	16	1,290
投資有価証券売却損	—	3
特別損失合計	16	1,294
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	370,161	△153,619
法人税、住民税及び事業税	145,663	576
法人税等調整額	16,504	42,479
法人税等合計	162,167	43,055
四半期純利益又は四半期純損失(△)	207,993	△196,675

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	576,139	△349,357
減価償却費	87,349	132,387
退職給付引当金の増減額(△は減少)	62	△1,243
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,562	△4
受取利息及び受取配当金	△11,735	△5,096
支払利息	27,300	20,092
為替差損益(△は益)	△17,617	33,145
持分法による投資損益(△は益)	4,358	3,305
有形固定資産売却損益(△は益)	△6,166	△3,719
会員権売却損益(△は益)	412	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,800,546	352,307
たな卸資産の増減額(△は増加)	198,265	632,116
仕入債務の増減額(△は減少)	108,785	△915,221
未収消費税等の増減額(△は増加)	△59,552	128,479
その他	135	△24,323
小計	3,702,722	2,867
利息及び配当金の受取額	12,538	5,874
利息の支払額	△24,170	△20,193
法人税等の還付額	—	219,106
法人税等の支払額	△246,669	△19,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,444,421	188,120
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,200	—
定期預金の払戻による収入	—	6,800
有形固定資産の取得による支出	△12,643	△17,912
有形固定資産の売却による収入	8,350	—
ソフトウェアの取得による支出	△1,525	△65
関係会社株式の取得による支出	—	△8,000
投資有価証券の取得による支出	—	△49,860
会員権の売却による収入	2,157	—
貸付金の回収による収入	—	81
事業譲受による支出	—	△260,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,861	△328,956
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,824,000	—
長期借入れによる収入	1,000,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△352,840	△305,540
配当金の支払額	△185,954	△92,977
自己株式の取得による支出	△11	△4
その他	△390	△3,879
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,363,197	△102,401
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,977	△62,464
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,097,340	△305,702
現金及び現金同等物の期首残高	4,621,064	5,344,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,718,404	5,038,554

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	産業用エレクトロニクス関連事業 (千円)	クリーニング関連その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,692,169	822,542	7,514,711	—	7,514,711
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,692,169	822,542	7,514,711	—	7,514,711
営業利益	816,386	25,244	841,630	(311,599)	530,030

当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	産業用エレクトロニクス関連事業 (千円)	クリーニング関連その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,717,843	678,851	3,396,694	—	3,396,694
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,717,843	678,851	3,396,694	—	3,396,694
営業損失 (△)	△92,848	38,262	△54,586	(249,973)	△304,560

(注) 1. 事業区分の方法

事業は製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
産業用エレクトロニクス関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードディスク関連製品 ハードディスク製造用バニッシング装置 クリーンコンベアシステム ・液晶関連製品 液晶用プラズマドライエッチング、アッシング装置 ・半導体関連製品 各種ICテストハンドラー及び関連機器 ・省エネ、クリーンエネルギー関連装置 フィールドエミッションランプ、太陽電池製造装置
クリーニング関連その他事業	<ul style="list-style-type: none"> クリーニング業界向け各種仕上機 クリーニング業界向け各種包装機 その他クリーニング関連自動化機器

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	日 本 (千円)	北 米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連 結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,587,395	108,967	818,348	7,514,711	—	7,514,711
(2) セグメント間の内部売上高	618,172	22,518	293	640,984	(640,984)	—
計	7,205,567	131,485	818,642	8,155,695	(640,984)	7,514,711
営業利益	753,150	6,694	77,643	837,488	(307,457)	530,030

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	日 本 (千円)	北 米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連 結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,206,973	48,675	141,045	3,396,694	—	3,396,694
(2) セグメント間の内部売上高	135,930	755	3,563	140,249	(140,249)	—
計	3,342,904	49,431	144,608	3,536,944	(140,249)	3,396,694
営業損失(△)	△16,777	△11,675	△22,239	△50,692	(253,867)	△304,560

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……………アメリカ
- (2) アジア……………シンガポール

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

項目	アジア	北米	欧州	計
I 海外売上高(千円)	3,652,627	488,095	24,917	4,165,640
II 連結売上高(千円)				7,514,711
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	48.6	6.5	0.3	55.4

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

項目	アジア	北米	欧州	計
I 海外売上高(千円)	1,809,260	122,418	15,511	1,947,190
II 連結売上高(千円)				3,396,694
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	53.3	3.6	0.5	57.3

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……台湾、シンガポール、マレーシア、韓国、中国、タイ、フィリピン、ベトナム

(2) 北米……アメリカ

(3) 欧州……ドイツ、アイルランド、オランダ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

当第2四半期連結累計期間において賃借しておりました大分工場を、平成21年10月30日に自己資金にて取得しました。太陽電池事業部の研究開発の拠点とし、今後事業の拡大とともに装置のデモンストレーション及び設計・製造の拠点として活用して行く計画です。

会社名 事業所名	所在地	事業の種類別セグメントの名称	設備の内容	投資予定金額		資金調達 方法	着手及び完了予定年月		完成後の 増加能力
				総額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手	完了	
当社 大分工場	大分県 大分市	産業用エレクトロニクス関連	太陽電池関連装置生産設備並びに開発業務施設	65,000千円	—	自己資金	平成21年10月	平成21年10月	影響なし